

令和5年度 意匠調査研修(審査官の視点に近づこう!)実施報告

令和6年3月

独立行政法人工業所有権情報・研修館(INPIT)では、令和5年度 意匠調査研修(審査官の視点に近づこう!)をオンラインにて実施いたしました。

本研修では、特許庁の意匠審査に基づいた先行意匠調査に関する講義や、意匠制度の魅力や活用することのメリットなどについて紹介、解説したほか、特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)を利用した検索実習等を行いました。

1. 研修の概要		
(1)日程	10月20日、23日～24日(3日間)	
(2)開催方法	オンライン	
(3)参加人数	13名	
(4)講師	2名	
2. アンケート結果 (回収率:100%)		
(1)研修全体として	人数	割合
・非常に有意義であった	8名	73%
・有意義であった	3名	27%
・どちらとも言えない	0名	0%
・有意義でなかった	0名	0%
・とても有意義でなかった	0名	0%
・無回答	2名	—
(2)主な意見・要望	・類否判断について演習を通してここまで学んだことがなかったので、勉強になりました。	
	・講師の方々の説明が素晴らしかった。	
	・座学、自習、グループディスカッションのバランスが良かった。意匠調査に少し自信を持つことができた。	
	・調査方法の流れについて理解でき、演習でより理解度が高まったと感じたため。	